

# 地域学基礎マップ3班：丹波愛結・松田海音・溝口現太・芳野陽菜

## ①心見川

透明度が高く、水が澄んでおり、東都農駅から比較的近い。加えて、自動車も通れるほどの橋が架かっている。しかし、多くのゴミが捨てられており、景観を損ねている。(芳野)



## ②無人販売所

トマトや新タマネギなどの野菜の詰め合わせを買うことが出来るらしい。無人販売が出来るといことは、この地域は比較的治安が良いことが伺える。だが、野生生物の被害に遭う可能性もある。(芳野)



## ③せいゆう(スーパー)

果物や野菜などが豊富で、周辺住民の買い物の場所になっている。しかし、最近「トライアル」ができた影響で、客足が遠のいてきているらしい。(芳野)



## ④消火栓

消火栓などの細かいところに都農のご当地キャラクター「つのびよん」がいる。細部のデザインまでこだわっていて、うまくいけば観光資源としても活用できる。また、下水事業のイメージアップにもつながる。(丹波)



## ⑤石井記念尾鈴保育園

地域の方々も気軽に立ち寄れる、地域の福祉向上にも役立っている保育園。働く子育て世代にとっては非常に助かることであると思われる。若者の人数は減少しているが、必要な場所である。(丹波)



## ⑥神社(名称不明)

周りには草が茂っており、人が入っている形跡はなかった。自然に囲まれており、神聖な場所だった。トイレや休憩するスペースがあった。(松田)



## ⑦危険な道路

大道路に突き当たる細道にミラーが設置されているが、このような形のものでは死亡事故が多発している、注意した方がよいだろう。(松田)



## ⑧流木

橋の下に漂流していた。大きさは、約5メートルほどだった。危険ととらえることもできるが何か再利用することはできないのだろうか。(松田)



## ⑨ソーラーパネル

都農町は、年間の日照時間が全国の中でもトップクラスに長いため多くのソーラーパネルが設置されている。さらに都農町は、天気も荒れづらいため豊かな自然を守るという意味でも、もっとも都農町にあった発電方法であると言える。(溝口)



## ⑩GRILL POPEYE

地域の人々に愛されている喫茶店。実際に行ってみると開店してから10分ほどで満席になっていた。値段は喫茶店としては、安めでお財布にやさしい。様々な、メニューがありコーヒーや、トーストを楽しむことができる。(溝口)



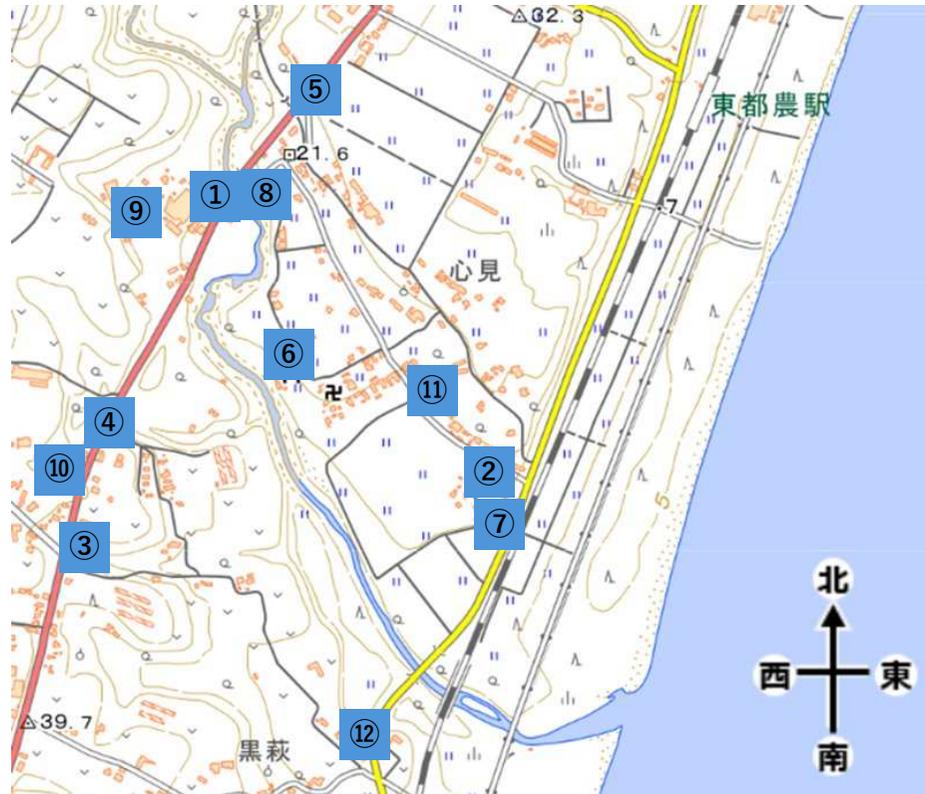
## ⑪ビニールハウス

都農町の一年中温暖な気候と、ビニールハウスの効果を組み合わせれば様々な種類の野菜や果物を様々な時期に栽培し収穫することができる。実際に現在はニラ等が栽培されている。(溝口)



## ⑫黒丸公民館

周りの草が切られていてきれいに保つことができていた。目の前にあるごみ回収の場所に管理が行き届いていた。この付近の海拔は約14Mで、公民館の隣には防災倉庫がある。(丹波)



今回の実習で初めて都農町に足を踏み入れました。自然豊かですごくおもしろい地域でした。

印象に残っている点が2つあります。1つ目は、人の温かさです。立ち寄ったご飯屋さんでは、荷物の多い私たちに荷物を置く席を教えてください、ヒアリングをさせていただいた方は、暑いからと飲み物をくださったりしました。みなさん温かく迎えてくださって感謝の気持ちでいっぱいになりました。2つ目は、ソーラーパネルの多さです。農業がさかんな都農町には農地や休耕地が多くあるため、それらの土地の有効活用になってとてもいいなと思いました。

都農町についてはワイナリーしか知らなかったけど、ほかにもたくさん魅力があることを知れました。また、課題が多いことも知りました。交通手段の少なさや管理の行き届いてないところがあることが課題です。これから課題を解決することで魅力がもっと発揮されると考える。(丹波)

今回の実習を通して、心見地区と黒萩地区の課題や地域資源について知ることが出来た。黒萩地区の住民の方々にインタビューを行い、「この地域の良い所は何か?」と「この地域の課題は何か?」ということについて詳しくお話を伺った。この地域の良い所は自然が多く、のどかであることに加え、人のいい人が多いことらしい。また、この地域の課題は公共交通機関があまり充実していないこと、若者が少ないことらしい。特に公共交通機関に関しては、役場などの施設が遠いにも関わらず、電車はあるもののバスが少なく、コミュニティバスはあるものの、1日に数本しかないため、交通の便がすこぶる悪い。そのため、自動車免許を返納することが出来ないとい嘆いていた。これらのことを踏まえると、この地域の良い所は、自然が多く、綺麗な田園風景が広がっており、農業が盛んであることで、この地域の課題は、公共交通機関があまり充実しておらず、道路などのインフラがしっかりしていないこと、綺麗な景色であるのにゴミなどの景観を損なうものがあることであると考える。(芳野)

今回の実習は、大学生になって初めての实習で、あまり町の住民の方々に、スムーズにインタビューをすることが出来ませんでした。次の実習では質問する内容をメモしておく等をしてスムーズにできるようにしたいと思います。また、今回の実習は、あまり広い範囲ではありましたが、実際に行ってみると多くの資源や課題を見つけることができたので実習の必要性を改めて実感することが出来ました。今回の実習で最も印象に残ったことは、公民館に関することです。公民館では元々地域の人々が集まって行うイベントがいくつかあったが、コロナウイルスの期間を過ぎたからこの様なイベントが開かれなくなり、地域の人々の交流の機会が減少してしまったということです。私は、この様な交流がコミュニティを維持するためにとっても重要なことだと考えているため、この様な問題があることがとても印象に残りました。(溝口)

今回の都農町での実習を通して、都農町の課題を肌で感じる事が出来た。大きな課題として挙げられるのは交通の便である。今回、地元の人のお話を伺えた。話の中で郵便局や病院などの公共施設が近くにないため、移動手段として車を手放さず免許返納も迷っている、とのこと。近くには地域コミュニティバスが通っているらしいが本数が少なく利用していないのが現状だ。また若者が全くおらず、みんな県外に出ているという。しかし年に一度、都農神社で行われる祭りには若者たちが帰ってきて街に活気があふれるそうだ。このようなイベントを企画、運営することで若者が集まり、公共交通機関の需要をよりたかめることは公共交通機関が発達していくのではないかと考える。(松田)